岡崎城公園多目的広場 活用事業

一 審査講評 一

令和7年7月 岡 崎 市 岡崎城公園多目的広場活用事業者選定委員会(以下「選定委員会」という。)では、令和7年4月14日及び令和7年6月3日に選定委員会を開催し、提案者の提案内容について厳正かつ公正な審査を行い、優先交渉権者を選定した。

本審査講評は、選定委員会におけるこれまでの審議、審査の過程及び結果について公表するものである

令和7年7月17日

岡崎城公園多目的広場活用事業者選定委員会 委員長 根本 健一

一 目次 一

第 1	番歪体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第2	選定委員会の開催経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第3	審査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
	1 審査の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
	2 審査の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
	(1) 一次審査2
	(2) 加点評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	(3) 加点評価項目及び配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	(4)優先交渉権者の決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
第 4	審査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1	審查資格3
2	一次審査
3	加点審査
4	結果4
第 5	審査の講評

第1 審査体制

本市は、岡崎城公園多目的広場活用事業(以下「本事業」という。)に係る応募者を選定するにあたり、提案内容を公平、かつ公正に審査するため、本市職員により構成される選定委員会を設置した。本市は、選定委員会による評価の結果をもとに優先交渉権者を選定する。審査委員は以下のとおりである。

区分	氏 名	所属・役職
委員長	根本 健一	都市基盤部長
委員 奥田 信	奥田 信	都市基盤部公園緑地課長
委員	二村 和孝	経済振興部観光推進課長

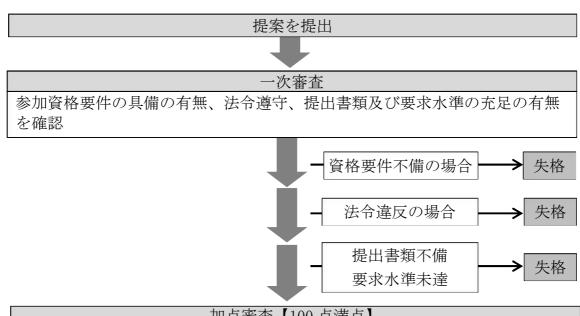
第2 選定委員会の開催経過

日時	会議名	主な議題
令和7年4月14日	第1回選定委員会	(1) 募集について(2) 選定方法について(3) 今後のスケジュールについて
令和7年6月3日	第2回選定委員会	(1) イベント選定

第3 審査の方法

1 審査の流れ

審査の流れは以下のとおりである。



加点審査【100点満点】

①岡崎城公園でイベントを開催するにあたって(20点)、②イベントの内容について(45点)、③想定される課題よそれに対する対応策について(25点)及び④その他自由提案(10点)に関し提案内容の具体性や実現可能性の観点から評価し、下記の算式により『提案点』を付与

提案点 = 各審査員の加点評価点の合計 : 審査員人数



優先交渉権者及び次点の決定

2 審査の内容

(1)一次審査

提出されたすべての提案等について、以下の審査を行い、要件を満たしていない場合は失格とする。

ア第一次審査

提出されたすべての提案等について、以下の点について審査する。

- (ア) 参加資格の確認
 - 応募者が、資格等を満たしているかを審査する。
- (イ) 法令遵守に関する審査
 - 提案等の内容が法律、条例等に違反していないことを審査する。
- (ウ) 本要項に照らし適切なものであることの審査

提案等が本要項に照らし、適切なものであることを審査する。審査の 内容は以下のとおり。

- ・提案が、本要項で示した目的や場所等と適合していること
- ・記載すべき事項が示されていること
- ・期間中の運営の確実性が提出された客観的な資料により見込めること

(2) 加点評価

加点評価については、本市が特に重視する項目を評価項目として設定し、これらに関して、優れた工夫や配慮がされている提案、その他、独自性、革新性の高い提案に対して、提案内容の具体性や実現可能性の観点から評価する。

加点評価の採点方法は、各評価項目について、以下に示す4段階評価により得 点を付与する。

評価	評価内容	採点基準
A	秀でて優れている	配点×1.00
В	優れている	配点×0.75
С	提案は評価する	配点×0.50
D	特に優れた点は見当たらない	配点×0.25

各審査員の加点評価点を合計し、審査員数で割った値を提案点とする。

提案点 = 各審査員の加点評価点の合計 ÷ 審査員人数

提案点は、小数点以下第3位の数字を切り捨て、小数点第2位までを点数と して算出する。

70 点以上を合格とし、申込が複数ある日程については一番点数の高い提案を選出する。

70 点以上の提案がない場合は該当なしとなる。

(3) 加点評価項目及び配点

選定委員会において以下の評価項目及び配点(100点満点)により、提出された提案等に対する加点評価を行う。

評価項目		配点
	岡崎城公園でイベントを開催するにあた って	20 点
加点審査(100点)	イベントの内容について	45 点
加点番鱼(100点)	想定される課題とそれに対する対応策に ついて	25 点
	その他自由提案	10 点

(4)優先交渉権者の決定

本市は、選定された者を優先交渉権者として決定する。なお、審査の結果に よっては、優先交渉権者について、該当者なしとする場合がある。

第4 審査の結果

1 資格審査

令和7年5月23日に受付を行った結果、以下の者からの応募があった。 岡崎星と遊ぶ会(以下「a」という。)

2 一次審査

本市は、aから提出された提案等について、募集要項に記載した一次審査の内容を満たしていることを確認し、一次審査を合格とした。

3 加点審査

選定委員会において十分な議論を行ったうえで、選定基準に基づき、各審査委員が4段階評価を行い、その平均値を得点として付与した。

加点項目審査の結果は次の表に示すとおりである。

審査項目			a
岡崎	城公園でイベントを開催するにあたって		
ア	岡崎城公園の特性を理解し、イベントを開催することが	20	13. 33
	検討されているか。		
イベ	ントの内容について		
ア	岡崎城公園にふさわしいイベントかどうか。	30	22. 50
イ	今後も岡崎城公園で持続的に開催できそうなイベントで	1.5	10.00
	あるかどうか。	15	10.00
想定	想定される課題とそれに対する対応策について		
ア	想定される課題をリストアップするとともに、それらに		
	対して具体的な対応策と当日トラブルに向けた対応及び	25	18. 75
	これまでの知見などによる想定が出来ているか否か。		
その他自由提案			
ア	岡崎城公園をより豊かな利用とするための提案がされて	10	E 00
	いるか否か。	10	5. 83
合計			70.41点

4 結果

選定委員会は、岡崎星と遊ぶ会を選定した。

第5 審査の講評

審查項目	評価した点
岡崎城公園でイベントを開催するにあたって	a は、歴史と自然のある岡崎城公園で星を見るという体験実施したいという点を評価した。

イベントの内容 について	a は、星空は昔と今をつなぐものとして、参加者一人一人が 未来への夢を育む場としたいという点や用意が容易であり、 継続性が見込めることを評価した。
想定される課題 とそれに対する 対応策について	a は、これまでの開催経験からトラブルへの対応について具体的に記載されており、明確であった点を評価した。
その他自由提案	a は、将来的な夢を提案していることを評価した。

本募集は、イベントの募集であり、一般的には申込しやすく思われるものではあるが、募集条件では色々と条件がついていたことから、それをクリアするために検討してきていただいたことに深く感謝申し上げる。

また、提案は、短期間であるにもかかわらず提案者自らによる創意工夫が盛り込まれた優れた提案であり、提案書作成における努力に対して敬意を表する。

選定委員会では、選定基準に則り、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った結果、岡崎星と遊ぶ会を選定した。

今後、優先交渉権者が、本事業をより良いものとするため、市と十分な協議を行い、提案内容を確実に実行することを期待する。また、以下の点について、今後さらなる検討をしていただくことを要望する。

- ・体験してもらうことがきっかけになるため、より広範に周知を実施することをお 願いしたい。
- ・岡崎城公園指定管理者と連携し、今回実施後に再度実施できるような体制の構築をお願いしたい。